

ベトナム交通省代表団がミニワークショップ及び研修ツアーのため来所

ミニワークショップは、国土技術政策総合研究所及びベトナム交通省 I T S T (Institute of Transport Science and Technology, Ministry of Transport)により開催され、土木研究所も参画して本年6月6日つくばで実施されました。

このワークショップは、本年2月に合意された研究連携ロードマップに基づき行われたものです。ベトナム交通省代表団は6名の研究者からなり、社団法人日本道路建設技術協会の協力により招待されました。この協力のもと、熱心な議論や静岡県における高速道路建設や実験機器の見学が行われ、双方の研究協力をより一層深める良い機会となりました。

代表団は、道路航空工学研究所長の Nguyen Huu 氏を団長とし、東日本大震災に哀悼の意を表するとともに、これまでの両研究所間の協力関係の構築への尽力について西川所長に感謝の意を表されました。西川所長は、双方における研究協力の重要性について触れ、研究テーマである道路舗装材なども含め公共事業がより環境に調和していくことが特にアジアにおいて強く求められていることを述べました。また、中堅・若手を戦略的にこれらの活動に組み込んでいくことの重要性を改めて強調しました。



つくばにおけるワークショップの後、代表団は、神奈川県横須賀庁舎を訪問し、国総研及び港湾空港技術研究所から基礎的な政策や実験機器等の説明を受けました。

(国際研究推進室)